

岐阜工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	建築学基礎演習Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0077		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	建築学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	特に教科書はなく、補助教材・適宜プリント等の資料を使用する。				
担当教員	今田 太郎				
到達目標					
1 計画・設計分野の理解が深まる 2 構造分野の理解が深まる 3 環境分野の理解が深まる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
1 計画・設計分野の理解が深まる	設計・計画分野において、成果物が十分に完成している。		設計・計画分野において、成果物が概ね完成している。		設計・計画分野において、成果物が完成していない。
2 構造分野の理解が深まる	構造分野において、課題が十分に完成している。		構造分野において、課題が概ね完成している。		構造分野において、課題が完成していない。
3 環境分野の理解が深まる	環境分野において、課題が十分に完成している。		環境分野において、課題が概ね完成している。		環境分野において、課題が完成していない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	建築学に対する留学生の理解を深める効果をもつ。建築学基礎演習Ⅰから継続して、建築の3つの分野である、構造・環境・計画(設計製図を含む)の授業内容に関する補助教材を用意し、説明とその演習により学修の深度を深める。				
授業の進め方・方法	同級生と一緒に受講している講義と平行してこの科目の講義/演習は進めていく。 英語導入計画: Technical terms				
注意点	課題・演習等の成果で評価する。担当教員の指示を受け、計画的に進めること。 学習・教育目標: (D-2) 100% E 10%				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	前期の授業進め方の説明と検討(今田)	授業進め方について理解する	
		2週	建築計画に関する演習-1(櫻木)	建築計画について理解を深める	
		3週	設計製図に関する演習-1(清水)	設計製図について理解を深める	
		4週	地域都市計画に関する演習-1(鶴田)	地域都市計画について理解を深める	
		5週	建築計画に関する演習-2(櫻木)	建築計画について理解を深める	
		6週	デジタルデザインに関する演習-1(今田)	デジタルデザインについて理解を深める	
		7週	設計製図に関する演習-2(清水)	設計製図について理解を深める	
		8週	インテリア設計に関する演習-1(清水)	インテリア設計について理解を深める	
	2ndQ	9週	構造力学に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)	構造力学について理解を深める	
		10週	鉄骨構造に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)	鉄骨構造について理解を深める	
		11週	RC構造に関する演習-1()	RC構造について理解を深める	
		12週	インテリア設計に関する演習-2(清水)	インテリア設計について理解を深める	
		13週	環境工学に関する演習-1(青木・石川)	環境工学について理解を深める	
		14週	建築設備に関する演習-1(青木・石川)	建築設備について理解を深める	
		15週	地域都市計画に関する演習-2(鶴田)	地域都市計画について理解を深める	
		16週			
後期	3rdQ	1週	後期の授業進め方の説明と検討(今田)	授業進め方について理解する	
		2週	情報処理に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)	情報処理について理解を深める	
		3週	環境工学に関する演習-1(青木・石川)	環境工学について理解を深める	
		4週	設計製図に関する演習-1(鶴田)	設計製図について理解を深める	
		5週	建築材料に関する演習-1(犬飼)	建築材料について理解を深める	
		6週	建築設備に関する演習-1(青木・石川)	建築設備について理解を深める	
		7週	建築計画に関する演習-1(櫻木)	建築計画について理解を深める	
		8週	構造力学に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)	構造力学について理解を深める	
	4thQ	9週	設計製図に関する演習-2(今田)	設計製図について理解を深める	
		10週	情報処理に関する演習-2(柴田) (ALのレベルC)	情報処理について理解を深める	
		11週	鉄骨構造に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)	鉄骨構造について理解を深める	
		12週	RC構造に関する演習-1()	RC構造について理解を深める	
		13週	建築計画に関する演習-2(櫻木)	建築計画について理解を深める	
		14週	構造力学に関する演習-2(柴田) (ALのレベルC)	構造力学について理解を深める	
		15週	技術者倫理に関する演習	技術者倫理について理解を深める	
		16週			

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポートなど	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	50	50
専門的能力	0	0	0	0	0	50	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0